

健康+快適なセルロースファイバーの家

日本の気候に最適な住まい

古来の日本の住まいは、四季と共に暮らすように木と土壁で造られてきました。大きな開口部からの風通しと土壁の調湿効果により、まるで家全体が自然呼吸をしているようでした。

そのおかげで夏は涼しく快適で、しかも100年を超える耐久性を実現していました。現在では冬の寒さを克服するために高断熱住宅が主流となり、季節を問わず快適な住まいとなっています。

しかし、日本の気候を考慮しない断熱化は、住まいを病気にする危険を伴います。壁や屋根の中で結露水が発生し、大切な土台や柱を腐らせることがあります。不均一な断熱施工が引き起こす局所的な低温部分には湿気が集まり、さらに呼吸をしない断熱材は湿気をため込んでしまうため内部結露が発生しやすくなります。私たちのセルロースファイバーの家は、内部結露の防止に自信があります。

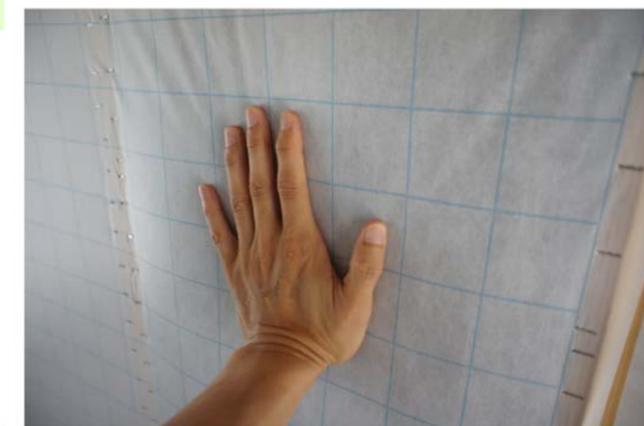
理由は簡単です。壁内部の湿気が水に変身する前に、外部に排出されるからです。これは、木材内部や土壁内部に結露が発生しないのと同じ原理です。私たちのセルロースファイバーは、「健康+快適+長持ち」な日本の気候に最適な住まいを実現します。

CFマイスターによる確かな施工

CFマイスターは、セルロースファイバー（CF）を専門に施工する技能者です。

柱の室内側に専用のシートを貼った後、柱の厚み分、乾いたCFを目一杯吹きこみます。施工完了後は、少しかための布団のように、壁がフカフカになります。

筋交いや建築金物がある部分も、隙間無く、しっかりと断熱施工します。



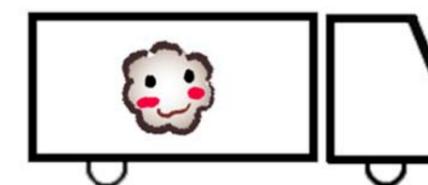
地産地消でエコ&安心



ECO断熱工場ぎふから隣接県の建築現場に運び施工します。

私たちのこだわりは、地域の新聞紙を原料とすること。

軽くてかさばる断熱材の輸送は、空気を運ぶようなもので効率が悪く、長距離輸送には多くのCO2が排出されます。また、長距離輸送の費用が建築コストに上乗せされます。地域の新聞紙を原料にすることで、環境への負荷とコストの削減に貢献しています。



セルロースファイバーは、新聞紙をリサイクルした自然素材です。その優れた能力で、人と住まい、地球の健康に大きく貢献します。CFマイスターによる施工で、住まいを隙間無く断熱します。

セルロースファイバーの特徴

- CFマイスターの隙間のない施工による、優れた断熱性能
- 紙や木と同様の木質繊維による、優れた調湿性能
- ホウ酸、ホウ砂による、優れた難燃性能と防蟻性能
- 繊維の吸音効果による、優れた防音性能
- リサイクル新聞紙を原料とする、優れた環境性能

01 断熱性能

冬暖かく、夏涼しい快適な住まい
冷暖房費の削減で家計に優しい
高齢者のヒートショックを防止



02 調湿性能

夏の蒸し暑さを和らぐ
冬は適度な加湿で過乾燥を防止
壁や屋根内部の結露を防止



03 難燃性能

自己消火機能で延焼を防止
ガスを出したり、溶けたりしない

04 防音性能

内と外の音の出入りを低減
ホームシアター・ピアノルーム

05 防蟻性能

シロアリが食べない、寄らない
効果は半永久

06 環境性能

少ない製造エネルギー
冷暖房エネルギー削減

